

ペット質問箱

犬の目が白い、白内障？

ほかにも原因、受診して

問 うちの犬は15歳の高齢犬です。最近、目が白いので白内障だと思いますが、どうでしょうか。

答 白内障は、目の中にある水晶体というレンズが混濁して視覚障害が起きる病気です。犬の目が白く見えた場合、確かに白内障の可能性もありますが、考えられる原因はそれだけではありません。

例えば眼球の表面にある角膜が白くなることもあります。角膜が白くなる原因は、潰瘍などによ

る炎症やカルシウムなどの沈着、角膜内皮の障害などさまざまです。視神経に異常を来す緑内障の進行で角膜が白くなる例もあります。

他にも、目の中の炎症や全身性の代謝疾患によって、房水という目の中の水が濁っていることも考えられます。もちろん白内障で水晶体が白くなっていることもありますが、水晶体の中心である核が硬くなることで目が白く見える核硬化症という病気もあります。これは高齢犬によくある老化現象ですが、光は通るので目は見えています。

白内障だった場合は、原因や発症時期によりいくつかのタイプに分類されますが、その根本的な治療は手術です。白く濁った水晶体を取り出し、眼の中に代わりとなるレンズを入れます。これは人の場合と同じです。近年、人の白内障の手術は比較的容易になっているようですが、犬の場合はまだまだ大変です。手術ができる動物病院も限られますし、点眼などの術後ケアは飼い主さんが頑張らなければなりません。費用もそれなりにかか

ります。また、白内障の犬には、網膜疾患など別の病気も隠れていることがよくあるので注意が必要です。

目が白いからといって疑われるのは白内障だけではありません。それぞれの病気によって治療も違いますので、動物病院でちゃんと診てもらいましょう。

(鈴木 拓朗・県獣医師会員)
<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送信できます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

